

市政の最近のできごとを紹介します。



スマート施設園芸の試験棟 誕生

ICTなどの最新技術を活用した「スマート施設園芸」の試験棟が完成しました。試験棟を拠点に企業と連携した実証栽培やスマート施設園芸を学ぶ研修を実施。市内の農業者などへ技術の普及を図ります。（3月26日）



挑戦生み出す拠点 どう実現？

新しい価値やチャレンジを生み出す日本初の「イノベーション地区」の進展に向け、シンポジウムを開催。東京大学の研究者など有識者5人が長岡の強みや今後のまちづくりなどの意見を交わしました。（3月28日）



150年間ありがとう 大積小が閉校

大積小学校で閉校式を行いました。式では教職員や地域住民、卒業生らが見守る中、全校児童18人に修了証書を授与。最後は、出席者全員による校歌が校舎に響き、150年の歴史に幕を閉じました。（3月21日）



消防職員、大船渡で昼夜問わず活動

岩手県大船渡市の林野火災に出動した市消防職員が報告会を開きました。2月27日から3月10日まで60人の職員を派遣。活動した職員は「昼夜を問わない過酷な状況だった」と振り返りました。（3月25日）

子どもたちの教育環境の維持へ 栃尾地域住民が小・中学校の将来像を提案



▲金澤教育長に報告書を提出する検討会の田中浩一さん（左）

全国的に人口減少が加速する中、市内でも少子化が課題となっています。栃尾地域では、急激に減少する児童・生徒数とその教育環境を心配した保護者代表や地区の区長らが検討会を設置。昨年7月から6回にわたって栃尾地域の小・中学校のあり方を話し合い、3月26日に報告書を市へ提出しました。

市は提案を踏まえ、子どもたちの充実した学校生活に必要な教育環境の維持に向け、小・中学校の再編内容を検討していきます。
園学務課 ☎39・2239

住民主体の提案は
市内初

報告書の主な内容

- 令和10年4月を目途に1学級の児童・生徒数が一定程度となるよう小・中学校を再編
- 最終的に、栃尾地域の全ての児童・生徒が一体型校舎で学習する「義務教育学校」または「小中一貫校」を創設
- 再編や一体型校舎にどの学校を使うかは市に委ねる

5/4(祝)
・25(日)

牛の角突き



時午後1時から 場山古志闘牛場 ¥高校生以上2,500円 闘山古志闘牛会 ☎59・3933
担当＝山古志支所地域振興・市民生活課 ☎59・2343

★長岡駅東口から有料シャトルバスを運行
詳しくは越後交通(株)東長岡営業所 ☎35・3281へ。

今町・中之島 大凧合戦

6/7(土)
～9(月)

360年以上の歴史を持ち、県の無形民俗文化財に指定されています。畳8枚分もの大凧が繰り広げる空中戦は迫力満点です。

時午後1時～5時（9日は午後4時30分まで） 場中之島大橋下流刈谷田川堤防上 闘中之島支所地域振興・市民生活課 ☎61・2013



いざ！行楽シーズン 地域の魅力に 触れよう

5/16(金)
～25(日)

よいた楽山苑 ライトアップ



時午後6時30分～9時30分（開苑は午前10時から）

★関連イベント

17日(土) まちの駅よいた前▶開会式、ステージイベント（午前10時～午後8時）▶屋台村・飲食コーナー（午前10時～午後8時）楽山苑▶お茶会（午前10時30分～午後3時。1席500円）▶十一面観音菩薩立像御開帳（午前10時～午後8時。18日(日)まで）

24日(土) 楽山亭▶雅楽の調べ（午後7時30分～8時30分） 闘まちの駅よいた ☎72・4161 担当＝与板支所地域振興・市民生活課 ☎72・3201

今が
ベスト
シーズン

開放感に浸る 春キャンプ



①道院高原キャンプ場



②和島オートキャンプ場



③川口運動公園

市内の
キャンプ場は
他にも！



①5/31(土)オープン 守門岳の大パノラマや満天の星空が楽しめます。

¥オートキャンプ場…1泊2,500円から、フリーサイト・テント1張…1泊1,000円、入場料…1人100円から 闘道院高原（☎58・2120）ホームページで

②心地よい潮風の中、日本海に沈む夕日が望めます。

¥オートキャンプ場…1泊3,000円から、バンガロー…1泊8,000円から、入場料…1人500円（高校生以上。3歳～中学生は250円） 闘和島オートキャンプ場 ☎74・3010

③5月中旬ごろまでは雪上キャンプができます。

¥芝生キャンプ場…1泊1,000円（高校生以上。3歳～中学生は500円） 闘川口きずな館 ☎89・3620

①～③いずれも 金額は曜日などにより変動。日帰りプランもあり。詳しくは各施設のホームページで